

# 新着図書案内No. 5



『Disney ヴィランズ魅惑の言葉』  
ウォルト・ディズニー・ジャパン  
株式会社/編 主婦の友社

ディズニーのストーリーを動かしていたのはヴィランズ？ ディズニー作品の中で憎まれる「悪役」。しかし、つい惹きつけられてしまう影の主人公でもある。ディズニーヴィランズの「魅惑の言葉」の本。

## 『アイネクライネナハトムジーク』

伊坂幸太郎/著 幻冬舎

ここにヒーローはいない。さあ、君の出番だ。奥さんに愛想を尽かされたサラリーマン、他力本願で恋をしようとする青年、元いじめっこの復讐を企てるOL。情けないけど、愛おしい、そんな登場人物たちが紡ぎ出す、数々のサプライズ！！



## 『日本の伝統色を楽しむ』

長澤陽子/監修 東邦出版

桜色、東雲色、新橋色、藍色、裏葉色、  
藤黄、茜色、朽葉色、鳶色、利休鼠、鉄紺……、日本には数百種類もの色が、美しい名称とともに伝えられています。

## 『大人の敬語常識』トキオ・ナレッジ/著 宝島社

うっかり間違いやすい敬語から印象アップの敬語術まで、敬語のすべてがわかる。今日から敬語があなたの武器になる！



## 『スラムダンク論語』

とおごし だん 遠越 段/著 総合法令出版

『スラムダンク』は、マンガ版『論語』である！『スラムダンク』の名言と『論語』の名言は、これほどまで見事に共鳴している。

現代マンガをもとに、難解とされる古典を読み解く！

## 『お任せ！ 数学屋さん』

向井湘吾/編 ポプラ社

変わり者の天才数学少年と数学が苦手な体育会系女子が営むお悩み相談所「数学屋」。どんな依頼でも「数学」を使って解決します！



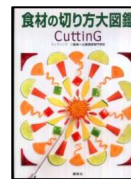
## 『奇怪ねー台湾』青木由香/著 東洋出版

先の心配をせず、豪快に、自由に、勢いよく、新しいことに取り組むのが台湾人。さらに失敗に慣れっこで、テキトーに取り繕うのが台湾人。日本人よ、もしも人生つらいなら、台湾へおいでなさい。日本と台湾、人間ウォッチング。

## 『食材の切り方大図鑑』

辻調理師専門学校/監修 講談社

日本料理・西洋料理・中国料理、それぞれの素材を活かす、プロの包丁技。食材を生かす和洋中のカッティングの決定版、187種の魚介・肉・野菜・フルーツ他のさばき方を紹介。



## 『THE BEST OF 3秒でHappyになる名言セラピー』

ひすいこたろう/著

## ディスカヴァー・トゥエンティワン

毎日ハッピーで、仕事もノリノリで、モテモテになって、心をぼかぼかにする視点の持ち方、お教えします。



## 『政治のキホン100』吉田文和/著 岩波新書



見開き1話で、16のテーマを網羅。政治家や役人は何をしているの？ 国会や内閣の仕組みって？ 政党どうしの関係は？ 教科書じゃイメージがわからない、新聞やニュースは難しすぎるという人のために、難しい用語も丁寧に解説しながら、一緒に考える。成熟した市民として、政治に向き合うための、キホンの1冊。

## 『かっこうの親 もずの子ども』

やづき 榎月美智子/著 実業之日本社

統子は、幼児誌の編集部で働くシングルマザー。四歳の息子・智康は、夫の希望もあって不妊治療の末に授かったが、ささいな喧嘩をきっかけに離婚に至った。仕事上のトラブル、子どもの突然の病気、実母やママ友との関係など悩みはつきない。全力の日々を送る中、雑誌の記事に智康と似た双子の少年を見かけた。それをきっかけに、親子で五島列島の中通島へと向かうが……。



## 『ソロモンの偽証』宮部みゆき/著 新潮社



クリスマス未明、一人の中学生が転落死した。柏木卓也、14歳。彼はなぜ死んだのか。殺人か。自殺か。謎の死への疑念が広がる中、“同級生の犯行”を告発する手紙が関係者に届く。さらに、過剰報道によって学校、保護者の混乱は極まり、犯人捜しが公然と始まった。一つの死をきっかけに膨れ上がる人々の悪意。それに抗し、死の真相を求める生徒達を描く、現代ミステリーの最高峰。